

動物実験に関する自己点検・評価報告書

(国立大学法人動物実験施設協議会・公私立大学実験動物施設協議会フォーマット使用)

対象期間：2010年4月1日～2011年10月31日

2011年11月18日

立教大学

I. 規程及び体制等の整備状況

I-1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 □ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全に関する規程（2011年10月1日改正）」 「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会規程（2011年10月1日改正）」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に則した機関内規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

I-2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 □ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全に関する規程（2011年10月1日改正）」 「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会規程（2011年10月1日改正）」 「ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会委員名簿（2009年度～2011年度）」
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に則した「ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会」が設置されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

I-3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全に関する規程(2011年10月1日改正)」
「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会規程(2011年10月1日改正)」
「ライフサイエンスに係る研究・実験計画審査申請書(様式1-1)」
「ライフサイエンスに係る研究・実験計画変更承認申請書(様式2)」
「ライフサイエンスに係る研究・実験終了(中止)報告書(様式3)」
「ライフサイエンスに係る研究・実験実施状況報告書(様式4)」
「異議申立書(様式9)」
「教育訓練実施報告書(様式10-1)」
「ライフサイエンスに係る研究・実験計画の迅速審査結果報告書(様式I-i)」
「ライフサイエンスに係る研究・実験終了(中止)報告の迅速審査結果報告書(様式I-ii)」
「ライフサイエンスに係る研究・実験実施状況報告の迅速審査結果報告書(様式I-iii)」
「ライフサイエンスに係る研究・実験計画の審査結果報告書(様式II-i a)」
「ライフサイエンスに係る研究・実験計画の変更承認審査結果報告書(様式II-ii)」
「ライフサイエンスに係る研究・実験計画終了・中止・実施状況・実験動物飼養保管状況報告の審査結果報告書(様式II-iii)」
「ライフサイエンスに係る研究・実験計画の審査結果について(様式A)」
「ライフサイエンスに係る研究・実験計画の変更承認審査結果について(様式B)」

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。)

基本指針に則した動物実験計画の立案、申請、審査、承認、実施状況・結果報告の実施体制が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

I-4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 □ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全に関する規程 (2011年10月1日改正)」 「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会規程 (2011年10月1日改正)」
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 上記規程により適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

I-5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全に関する規程 (2011年10月1日改正)」 「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会規程 (2011年10月1日改正)」 「動物実験に関するアンケート」 「実験動物飼養保管状況報告書 (様式5)」 「実験動物飼養保管状況報告の迅速審査結果報告書 (様式 I-iv)」 「ライフサイエンスに係る研究・実験計画終了・中止・実施状況・実験動物飼養保管状況報告の審査結果報告書 (様式 II-iii)」 「2011年度第2回立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会議事録」 「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験 施設一覧」

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

飼養保管については、毎年度末に研究・実験責任者より「実験動物飼養保管状況報告書 (様式 5)」の提出を受け、委員会で報告内容の審査を行う体制が整っている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

I-6. その他

(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

なし。

II. 実施状況

II-1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会規程 (2011年10月1日改正)」 「2010年度第1回立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会議事録」 「2010年度第2回立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会議事録」 「2011年度第1回立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会議事録」 「2011年度第2回立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会議事録」
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会は、規程に基づき適正な活動を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

II-2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「ライフサイエンスに係る研究・実験計画審査申請書 (様式 1-1) 26 件」 「ライフサイエンスに係る研究・実験計画変更承認申請書 (様式 2) 4 件」 「ライフサイエンスに係る研究・実験終了 (中止) 報告書 (様式 3) 12 件」 「ライフサイエンスに係る研究実施状況報告書 (様式 4) 8 件」 「異議申立書 (様式 9) 0 件」 「ライフサイエンスに係る研究・実験計画の迅速審査結果報告書 (様式 I - i) 20 件」 「ライフサイエンスに係る研究・実験終了 (中止) 報告の迅速審査結果報告書 (様式 I - ii) 12 件」

<p>「ライフサイエンスに係る研究・実験実施状況報告の迅速審査結果報告書（様式Ⅰ-iii）6件」</p> <p>「ライフサイエンスに係る研究・実験計画の審査結果報告書（様式Ⅱ-i a）28件」</p> <p>「ライフサイエンスに係る研究・実験計画の変更承認審査結果報告書（様式Ⅱ-ii）4件」</p> <p>「ライフサイエンスに係る研究・実験計画終了・中止・実施状況・実験動物飼養保管状況報告の審査結果報告書（様式Ⅱ-iii）3件」</p> <p>「ライフサイエンスに係る研究・実験計画の審査結果について（様式A）28件」</p> <p>「ライフサイエンスに係る研究・実験計画の変更承認審査結果について（様式B）4件」</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>動物実験計画の立案、申請、審査、承認、実施状況・結果報告が適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当しない。</p>

Ⅱ-3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

（当該実験が安全に実施されているか？）

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>「ライフサイエンスに係る研究・実験計画審査申請書（様式1-1）26件」</p> <p>「ライフサイエンスに係る研究・実験計画変更承認申請書（様式2）4件」</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>現時点まで、該当する動物実験は行われていない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当なし。</p>

II-4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

「動物実験に関するアンケート」
「実験動物飼養保管状況報告書(様式5)」
「動物実験管理改善企画提案書-2」
「2011年度第2回立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会議事録」
「動物実験マニュアル(立教大学理学部生命理学科発生生物学研究室)」
「2011サル当番完全マニュアル(立教大学現代心理学部心理学科長田研究室)」
「リスザルカルテ ユーザーマニュアル(立教大学現代心理学部心理学科新座キャンパス実験棟)」
「デジタルタイム(自動水洗用)スイッチ操作マニュアル(立教大学現代心理学部心理学科新座キャンパス実験棟霊長類飼育室)」
「ハト当番の仕事(立教大学現代心理学部心理学科堀研究室)」
「ハト番頭と堀ゼミ員の仕事(立教大学現代心理学部心理学科堀研究室)」

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。)

年度末に研究・実験責任者より「実験動物飼養保管状況報告書(様式5)」の提出を受け、委員会で報告内容の審査を行う体制が整っているが、動物実験を実施している3学部について、2011年5月から6月にかけてマニュアル点検を行ったところ、不足項目等が見つかった。現在改善作業中である。

4) 改善の方針、達成予定時期

2011年度中にマニュアル改善を完了させる予定。

II-5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「動物実験に関するアンケート」
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 法令等に基づき、総務部による維持管理が実施されているが、明確なメンテナンス基準の設定が必要である。
4) 改善の方針、達成予定時期 2012年度に飼養保管施設のメンテナンス基準を構築する。

II-6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「動物実験に関するアンケート」 「動物実験管理改善企画提案書-2」 「2011年度第2回立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会議事録」 「教育訓練実施報告書(様式10-1)」
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 学部ごとに実施されているが、実施状況の全学的な点検・管理体制が必要である。
4) 改善の方針、達成予定時期 2011年9月に作成した教育訓練実施プランにより、全学的な点検・管理体制が整った。2012年度より実施する。

II-7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全に関する規程(2011年10月1日改正)」 「立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会規程(2011年10月1日改正)」 「動物実験に関する自己点検・評価報告書」(本報告書)
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 本報告書による自己点検・評価が行われている。情報公開は規程、申請書及び報告書様式をHPに掲載している段階に留まっている。
4) 改善の方針、達成予定時期 本報告書をHPに掲載することで情報公開とする。2011年12月中に実施する。

II-8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

1) 立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会の構成 立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会規程第3条に掲げる委員 (1) 動物実験及び実験動物に関して優れた見識を有する者 2名 (2) 組換えDNA研究者 2名(学外委員1名含む) (3) 組換えDNA研究者以外の自然科学分野の有識者 2名(学外委員1名含む) (4) 医学・医療の専門家 1名 (5) 人文・社会科学分野の有識者 1名(学外委員) (6) 診療所長 1名 (7) 教職員の健康、安全管理等に責任を有する事務職員 1名
2) 2011年度動物実験計画 申請件数、承認件数、実施件数(2011年10月31日現在) 申請件数 9件(新規8件、変更1件) 承認件数 9件 実施件数 14件(2010年度からの継続実施分を含む)

以上

